

2025年度 「がん検診に関するアンケート」 集計結果について

～地域の健康増進・疾病予防を目指して～

**日本生命は47都道府県と包括連携協定等を締結し、
地域に根差した取組みを進めています**

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、
「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取組み、サステナビリティ経営を推進しています。



日本生命保険相互会社
地域振興支援室

はじめに

日本生命グループは『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』を目指し、「人」「**地域社会**」「**地球環境**」のサステナビリティ向上に向けた取組みを行っています。このうち「**地域社会**」領域では、全国47都道府県や、多くの市区町村との連携協定に基づき、それぞれの地域・社会の課題に応じた多様な協働取組みを進めています。

2025年度からは、「**にっせーのせ！地域振興寄付金**」を新設しました。

本寄付金は、地域の安全・健康・福祉の向上を目的に、**アンケート1件につき10円**を、全国の交通安全協会および日本赤十字社へ寄付する仕組みです。

地域の皆さまと”ともに”地域課題の解決に取り組む、新たな地域貢献活動の形となります。



また、2023年度から地域の皆さまへがんの早期発見・早期治療の重要性をお伝えし、がん検診の受診を勧める「がん検診受診勧奨活動」に取り組んでまいりました。2025年度は、「**ニッセイがん啓発プロジェクト**」をスタートし、従来の「がん検診受診勧奨活動」から「**がん啓発活動**」へと当取組みを進化させています。さらに、「一般社団法人医学生によるがん教育推進協会」への協賛や「がん対策推進企業アクション」パートナー企業としての積極的な参画等の取組みを進めています。

当社営業職員約5万名による「がん検診に関するアンケート」では、**1,581,580件※**のご回答につき、**総額15,667,640円**を全国47都道府県の日本赤十字社都道府県支部へ寄付いたしました。

本寄付金は、各地域での健康課題解決に向けた施策の実施に向けて活用される予定です。

本報告書では、同アンケートの全国および都道府県別の集計結果を掲載しております。

自治体におけるがん啓発に係る施策等のご検討の一助となれば幸いです。



京都府との連携協定締結状況

締結日	2018/8/8
①	健康増進に関すること
②	こども・少子化対策に関すること
③	働き方改革・女性の活躍に関すること
④	地域の安心・安全・防災対策に関すること
⑤	障がい者支援に関すること

他3項目

※ 本店・本部内務職員の回答分（約1.5万件/15万円）は、日本対がん協会へ寄付予定

アンケート概要

アンケート期間：2025年7月28日(月)～2025年11月24日(月)

回答者数：1,581,580名（男性：728,373名、女性：853,207名）

実施方法：「がん検診に関するアンケート回答のお願い」でのWEBアンケート調査

実施主体：日本生命保険相互会社



「がん検診に関するアンケート回答のお願い」ビラ

アンケート項目

Q1 （直近1年間で）がん検診を受診されましたか？

Q2 （Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方）いつ受診されましたか？

Q3 （Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方）受診した検診の種類を教えてください。

Q4 （Q1で「いいえ」と回答した方）受診しない理由について、最もあてはまるものを選択してください。

Q5 （Q1で「はい」と回答した方）受診した理由について、最もあてはまるものを選択してください。

Q6 身の回りで、がん検診を受診しておらず、受診してほしい方はいますか？（最大2つまで選択可）

Q7 がん検診受診以外に、現在がんに対して何か対策していますか。最も意識しているものを選択してください。

数値の取扱いについて

比率はすべて百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しています。したがって、数値の合計が100%とならない場合があります。設問によって未回答者が存在するため、設問ごとに回答者数が異なります。

アンケート項目と集計結果のポイント（全国データより）

Q1 （直近1年間で）がん検診を受診されましたか？

ポイント

がん検診受診率は、男性43.7%（前年比+2.5pt）、女性58.1%（前年比▲0.1pt）となった

行動変容

2年連続ご回答いただいた32万名のうち、昨年度「受診していない」と回答した方が14.8万名、その中で今年度「受診している」に回答が変化した方は3.6万名

⇒ 約4人に1人が今年度「受診している」に変化

Q2 （Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方）いつ受診されましたか？

ポイント

6～7月に受診される方が多い

Q3 （Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方）受診した検診の種類を教えてください。

ポイント

いずれの検診においても、国の目標の60%に比べると低位な状況

アンケート項目と集計結果のポイント（全国データより）

Q4

（Q1で「いいえ」と回答した方）

受診しない理由について、最もあてはまるものを選択してください。

ポイント

受診しない理由は、「受ける時間がない」が男女ともに最多

Q5

（Q1で「はい」と回答した方）

受診した理由について、最もあてはまるものを選択してください。

ポイント

受診した理由は、男性は「定期健診に入っていたから」、女性は「毎年受けているから」が最多

Q6

身の回りで、がん検診を受診しておらず、受診してほしい方はいますか？

（最大2つまで選択可）

ポイント

「受診してほしい方がいる」と回答した方が約半数で、「配偶者」が最多

Q7

がん検診受診以外に、現在がんに対して何か対策していますか。最も意識しているものを選択してください。

ポイント

「生活習慣」が最多で、がん検診受診者のほうが対策している方の割合が高い

集計結果

年代別回答者数

全国

	回答者数		男性		女性	
	(名)	対総数	(名)	対総数	(名)	対総数
～10代	24,575	1.6%	12,441	1.7%	12,134	1.4%
20代	187,648	11.9%	94,173	12.9%	93,475	11.0%
30代	243,588	15.4%	114,196	15.7%	129,392	15.2%
40代	272,785	17.2%	125,089	17.2%	147,696	17.3%
50代	364,342	23.0%	163,557	22.5%	200,785	23.5%
60代	286,233	18.1%	128,287	17.6%	157,946	18.5%
70代	154,540	9.8%	68,524	9.4%	86,016	10.1%
80代	43,724	2.8%	20,307	2.8%	23,417	2.7%
90代～	4,145	0.3%	1799	0.2%	2,346	0.3%
合計	1,581,580	100.0%	728,373	46.1%	853,207	53.9%
2024年度	894,418	100.0%	402,883	45.0%	491,535	55.0%
2023年度	506,584	100.0%	229,429	45.3%	277,155	54.7%

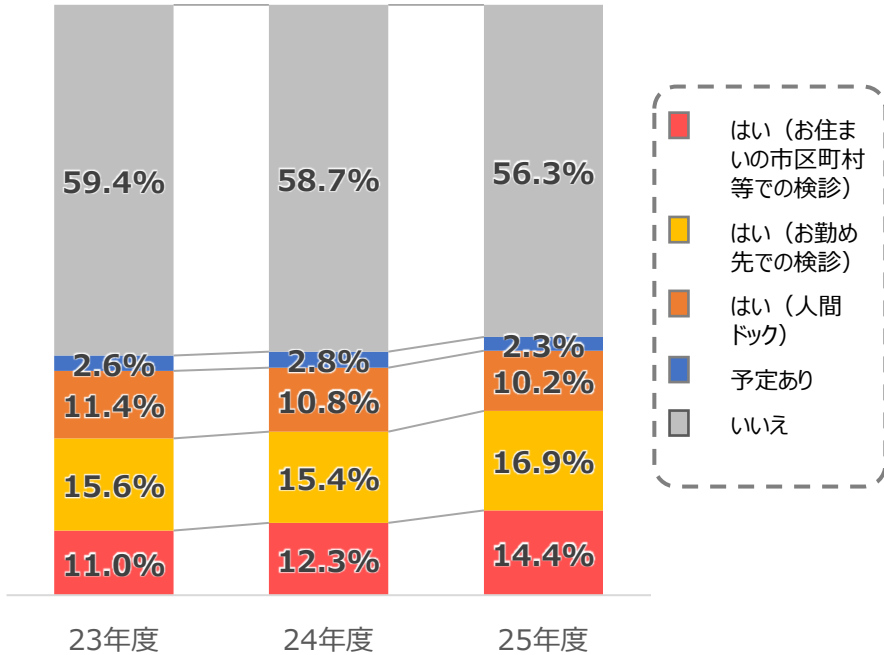
京都府

	回答者数		男性		女性	
	(名)	対総数	(名)	対総数	(名)	対総数
～10代	443	1.3%	216	1.3%	227	1.2%
20代	3,740	10.6%	1,887	11.5%	1,853	9.8%
30代	5,019	14.2%	2,314	14.2%	2,705	14.3%
40代	5,669	16.1%	2,707	16.6%	2,962	15.7%
50代	8,420	23.9%	3,887	23.8%	4,533	24.0%
60代	6,959	19.8%	3,146	19.2%	3,813	20.2%
70代	3,773	10.7%	1,628	10.0%	2,145	11.4%
80代	1,110	3.2%	518	3.2%	592	3.1%
90代～	91	0.3%	49	0.3%	42	0.2%
合計	35,224	100.0%	16,352	46.4%	18,872	53.6%
2024年度	20,401	100.0%	9,500	46.6%	10,901	53.4%
2023年度	12,400	100.0%	5,879	47.4%	6,521	52.6%

Q1.（直近1年間で）がん検診を受診されましたか？

全国

男性



■年代別がん検診受診率・受診経路

	がん検診受診あり（名）			受診経路の占有率			
	受診率*	対前年		お住まいの市区町村等での検診	お勤め先での検診	人間ドック	予定あり
～10代	1,311	10.5%	+2.2pt	40.0%	42.6%	9.6%	7.8%
20代	13,093	13.9%	+4.6pt	27.9%	59.5%	6.7%	5.8%
30代	27,946	24.5%	+4.3pt	21.5%	55.2%	17.4%	5.9%
40代	55,690	44.5%	+2.4pt	20.2%	49.9%	24.8%	5.1%
50代	86,682	53.0%	+1.1pt	20.7%	46.6%	28.0%	4.6%
60代	78,640	61.3%	▲0.4pt	33.6%	33.2%	28.0%	5.3%
70代	43,423	63.4%	▲1.9pt	67.6%	10.0%	16.5%	6.0%
80代	11,033	54.3%	▲3.6pt	81.0%	3.3%	9.9%	5.8%
90代～	828	46.0%	+1.9pt	78.6%	8.2%	8.6%	4.6%
合計	318,646	43.7%	+2.5pt	32.9%	38.5%	23.3%	5.3%

***がん検診受診率の算出方法について** 『全回答者のうち、「はい」または「予定あり」の回答数/全回答者』で算出しており、国が推奨するがん検診の受診対象者以外も含まれています。

<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント>



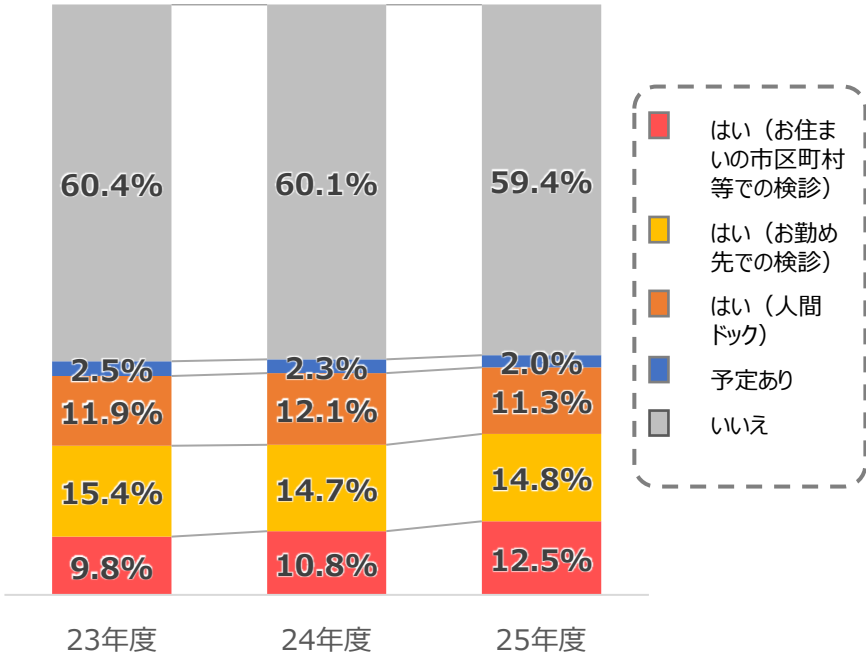
本調査における男性のがん検診受診率は43.7%で、昨年度より2.5ポイント上昇しました。年齢別にみると、50～80代では5割を超えており、年齢とともにがんを身近な健康課題として意識する方が増えていることがうかがえます。

一方、20～50代では勤務先での受診が中心で、40～50代では人間ドックの利用も比較的多くみられました。勤務先でのがん検診は、受診できる検査内容が限られる場合もあるため、不足する部分は市区町村が実施するがん検診も活用できることを、分かりやすく伝えていくことが、働き盛り世代の継続的な受診につながると考えられます。

Q1.（直近1年間で）がん検診を受診されましたか？

京都府

男性



年代別がん検診受診率・受診経路

	がん検診受診あり				受診経路の占有率			
	(名)	受診率*	対前年		お住まいの市区町村等での検診	お勤め先での検診	人間ドック	予定あり
～10代	24	11.1%	+0.3pt		33.3%	54.2%	8.3%	4.2%
20代	222	11.8%	+4.8pt		24.3%	61.3%	7.2%	7.2%
30代	479	20.7%	+1.7pt		25.3%	53.2%	18.2%	3.3%
40代	1,071	39.6%	+1.6pt		18.7%	49.1%	27.4%	4.9%
50代	1,833	47.2%	▲1.9pt		20.5%	44.1%	30.7%	4.7%
60代	1,765	56.1%	▲1.9pt		28.8%	32.9%	33.5%	4.8%
70代	942	57.9%	▲0.2pt		58.5%	9.7%	26.4%	5.4%
80代	282	54.4%	+1.9pt		73.0%	2.1%	17.0%	7.8%
90代～	21	42.9%	▲12.1pt		76.2%	4.8%	4.8%	14.3%
合計	6,639	40.6%	+0.7pt		30.7%	36.4%	27.9%	5.0%

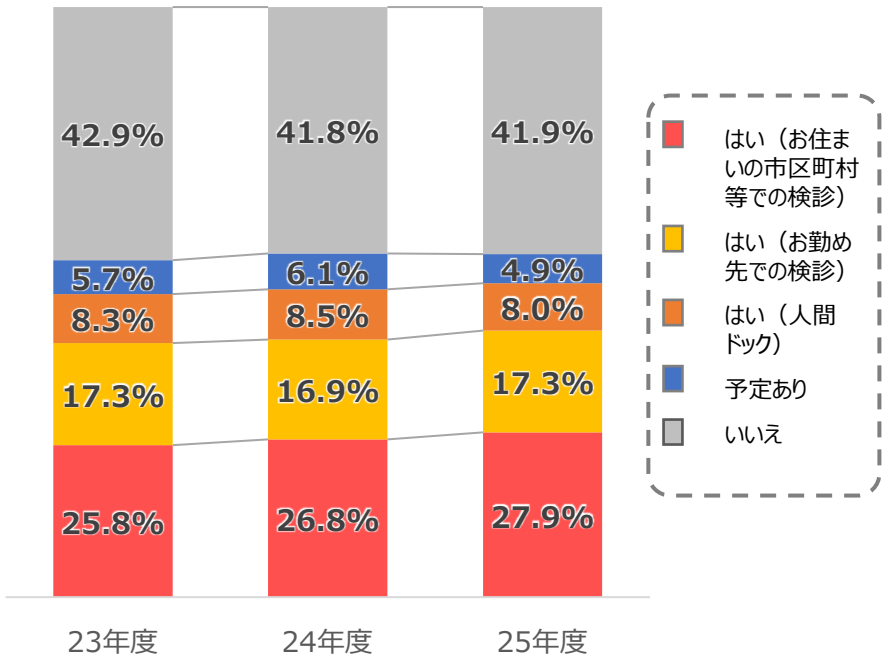
*がん検診受診率の算出方法について 『全回答者のうち、「はい」または「予定あり」の回答数/全回答者』で算出しており、国が推奨するがん検診の受診対象者以外も含まれています。

- 全国と比較して、がん検診受診率は低い傾向
- 2024年度と比較すると、0.7ポイント増加

Q1.（直近1年間で）がん検診を受診されましたか？

全国

女性



■年代別がん検診受診率・受診経路

	受診経路の占有率						
	がん検診 受診あり (名)	受診率*	対前年	お住まいの 市区町村 等での検診	お勤め先 での検診	人間ドック	予定あり
～10代	1,448	11.9%	+2.5pt	50.3%	31.1%	8.8%	9.9%
20代	27,915	29.9%	+1.7pt	46.3%	40.3%	4.8%	8.6%
30代	59,926	46.3%	+0.2pt	43.8%	38.0%	8.8%	9.3%
40代	95,737	64.8%	▲0.1pt	39.7%	37.1%	14.3%	8.9%
50代	137,240	68.4%	▲0.4pt	39.2%	35.1%	17.2%	8.5%
60代	107,448	68.0%	▲1.0pt	51.4%	23.4%	16.7%	8.4%
70代	53,721	62.5%	▲0.7pt	75.7%	6.6%	10.4%	7.4%
80代	11,749	50.2%	▲2.4pt	84.1%	3.0%	6.6%	6.3%
90代～	917	39.1%	▲2.9pt	83.2%	5.6%	5.9%	5.3%
合計	496,101	58.1%	▲0.1pt	48.0%	29.7%	13.8%	8.5%

***がん検診受診率の算出方法について** 『全回答者のうち、「はい」または「予定あり」の回答数/全回答者』で算出しており、国が推奨するがん検診の受診対象者以外も含まれています。

<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント>

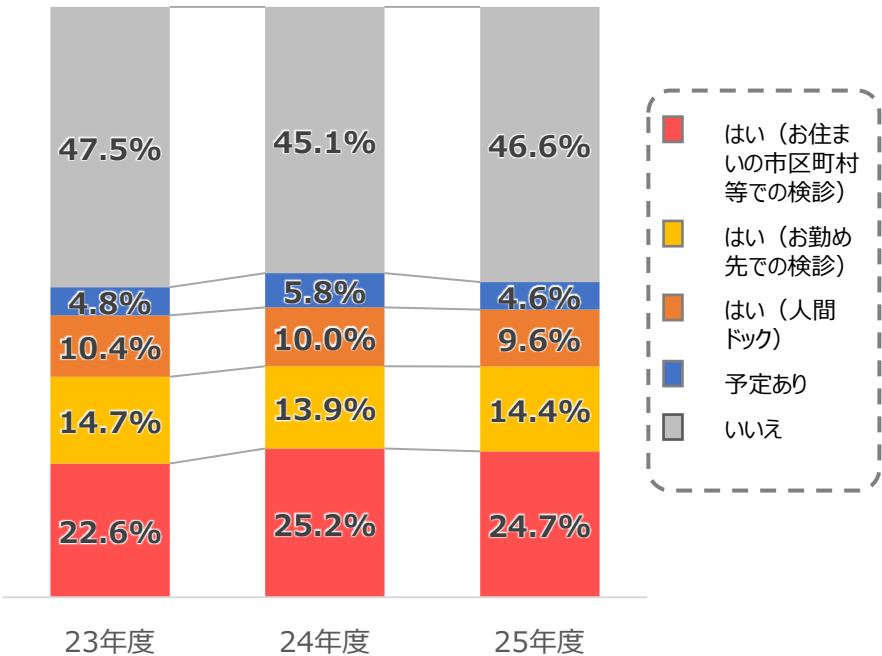
本調査における女性のがん検診受診率は58.1%で、昨年度と比べて0.1ポイント低下しました。年齢別にみると、40～70代で比較的高い水準となっており、男性に比べてやや若い年代から受診が進んでいる傾向がみられます。子宮頸がん検診が20歳から始まることにより、若い世代でもがん検診が身近なものとして認識されている可能性が考えられます。

受診経路については、全体では市区町村での受診が半分弱を占めており、70代以降では受診者の75%以上が市区町村等で受診していました。年代に応じた検診制度の周知や案内を行うことが、継続的な受診につながると考えられます。

Q1.（直近1年間で）がん検診を受診されましたか？

京都府

女性



年代別がん検診受診率・受診経路

	受診経路の占有率						
	がん検診 受診あり (名)			受診経路の占有率			
	受診率*		対前年	お住まいの 市区町村 等での検診	お勤め先 での検診	人間ドック	予定あり
～10代	27	11.9%	+0.5pt	18.5%	40.7%	14.8%	25.9%
20代	493	26.6%	+1.5pt	50.1%	35.1%	5.9%	8.9%
30代	1,044	38.6%	▲1.4pt	44.9%	36.8%	9.7%	8.6%
40代	1,723	58.2%	▲2.8pt	40.9%	33.1%	16.7%	9.3%
50代	2,862	63.1%	▲0.5pt	38.8%	33.6%	19.3%	8.3%
60代	2,413	63.3%	▲2.5pt	44.9%	21.8%	24.8%	8.5%
70代	1,227	57.2%	▲2.9pt	66.8%	6.4%	18.3%	8.4%
80代	268	45.3%	▲5.3pt	79.9%	2.2%	7.1%	10.8%
90代～	15	35.7%	+10.7pt	66.7%	0.0%	26.7%	6.7%
合計	10,072	53.4%	▲1.5pt	46.3%	26.9%	18.1%	8.7%

*がん検診受診率の算出方法について 『全回答者のうち、「はい」または「予定あり」の回答数/全回答者』で算出しており、国が推奨するがん検診の受診対象者以外も含まれています。

- 全国と比較して、がん検診受診率は低い傾向
- 2024年度と比較すると、1.5ポイント減少

2年連続回答者のがん検診受診状況

全国

2年連続回答者のがん検診受診状況
(2年連続回答者：全回答者:1,581,580名のうち、320,216名)

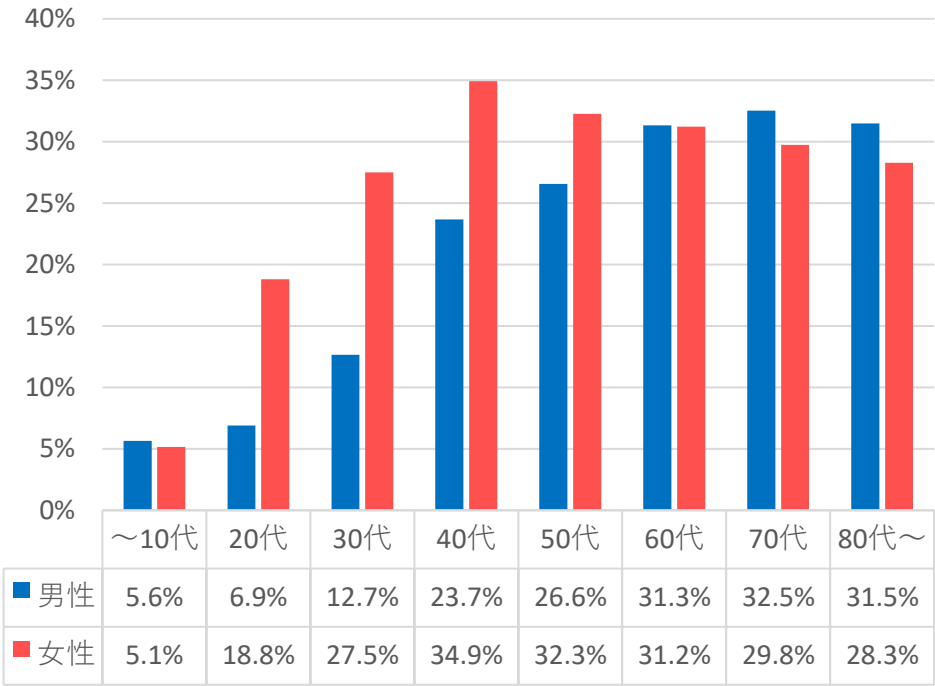
		2025年度がん検診受診	
		あり*	なし
がん検診受診 2024年度	あり*	143,335名	29,333名
	なし	① 36,092名	② 111,456名

*予定ありを含む

2024年度「がん検診受診なし」の147,548名(①+②)のうち、
約4人に1人が「がん検診受診あり」に変化

2024年度「がん検診受診なし」と回答した方のうち、
2025年度は「がん検診受診あり*」と回答した方の割合

*予定ありを含む



<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント>

昨年度、がん検診を受診していないと回答していた方のうち、4人に1人が今年度は受診していました。特に若年女性では、その割合が高い傾向がみられます。一方で、昨年度に受診していた方の5人に1人が、今年度は受診していませんでした。がん検診の重要性については多くの方が理解していると考えられますが、受診行動が毎年継続されているとは限らない状況もうかがえます。早期発見・早期治療につなげるためには、1回限りの受診ではなく、定期的に検診を受けることの大切さを、繰り返し伝えていくことが必要と考えられます。

2年連続回答者のがん検診受診状況

京都府

2年連続回答者のがん検診受診状況
(2年連続回答者：全回答者:35,224名のうち、7,343名)

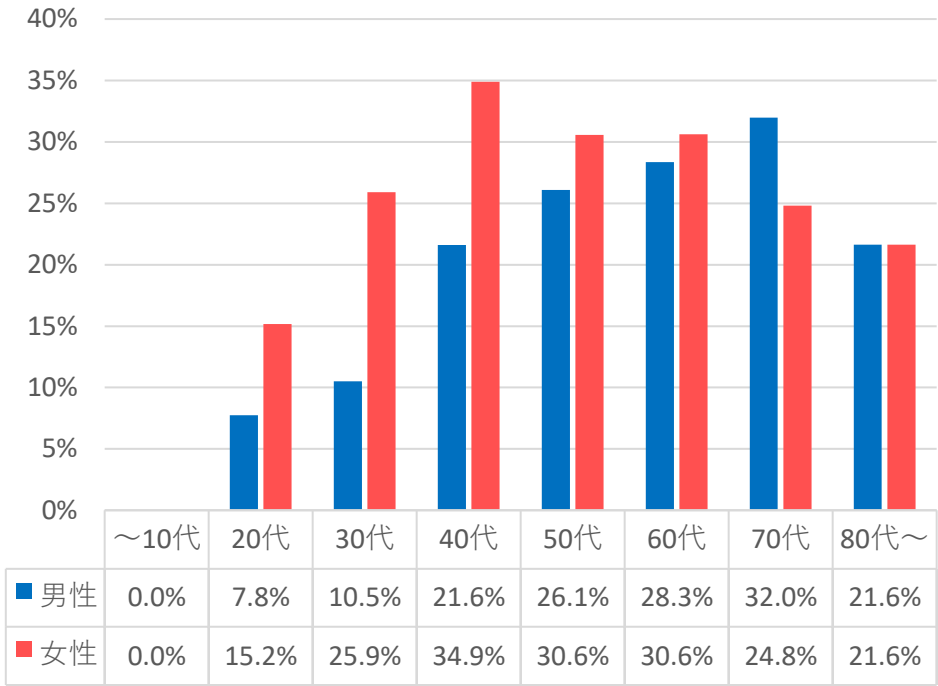
		2025年度がん検診受診	
		あり*	なし
2024年度 がん検診受診	あり*	2,955名	729名
	なし	① 865名	② 2,794名

*予定ありを含む

2024年度「がん検診受診なし」の3,659名(①+②)のうち、
約4人に1人が「がん検診受診あり」に変化

2024年度「がん検診受診なし」と回答した方のうち、
2025年度は「がん検診受診あり*」と回答した方の割合

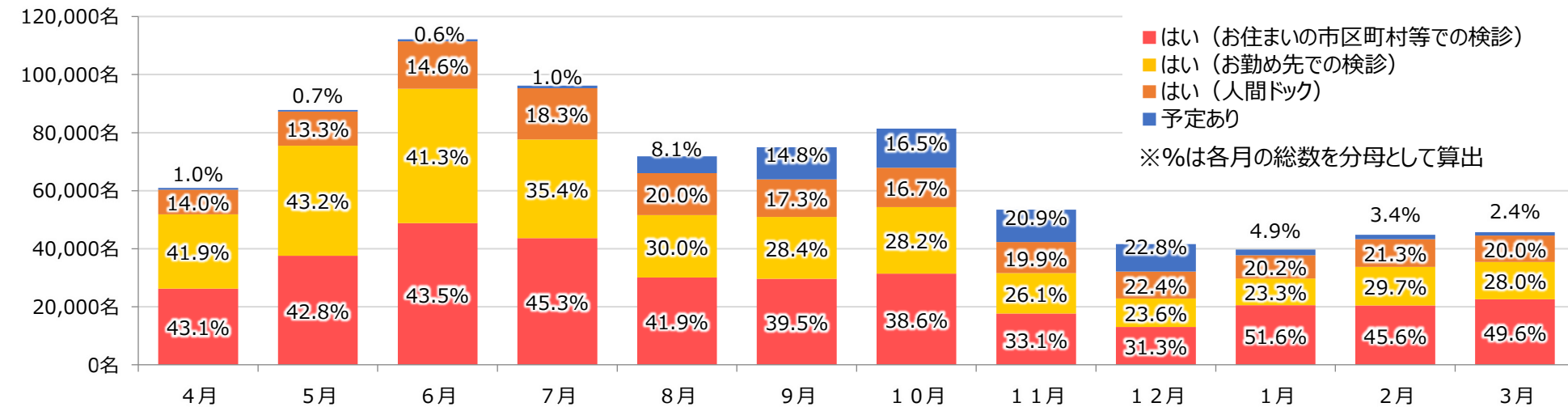
*予定ありを含む



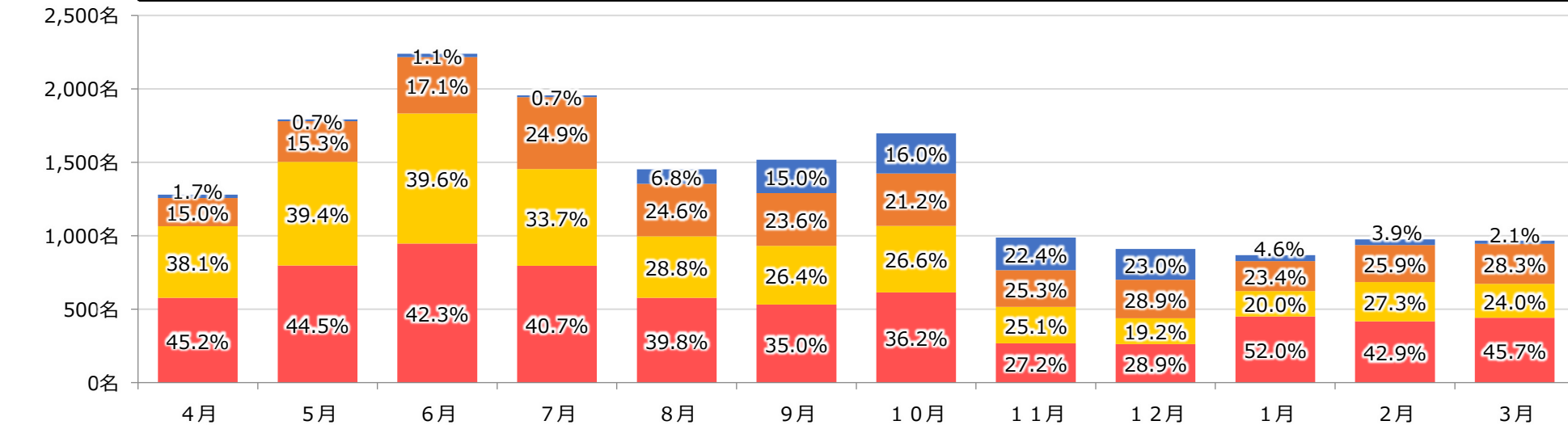
Q2. (Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方) いつ受診されましたか？

全国

京都府



＜各月総数＞	60,984名	87,865名	112,170名	96,207名	71,881名	75,015名	81,381名	53,477名	41,640名	39,761名	44,833名	45,708名
--------	---------	---------	----------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------



＜各月総数＞	1,279名	1,792名	2,240名	1,956名	1,453名	1,518名	1,697名	987名	910名	867名	975名	966名
--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	------	------	------	------	------

全国

京都府

Q3. (Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方) 受診した検診の種類を教えてください

全国

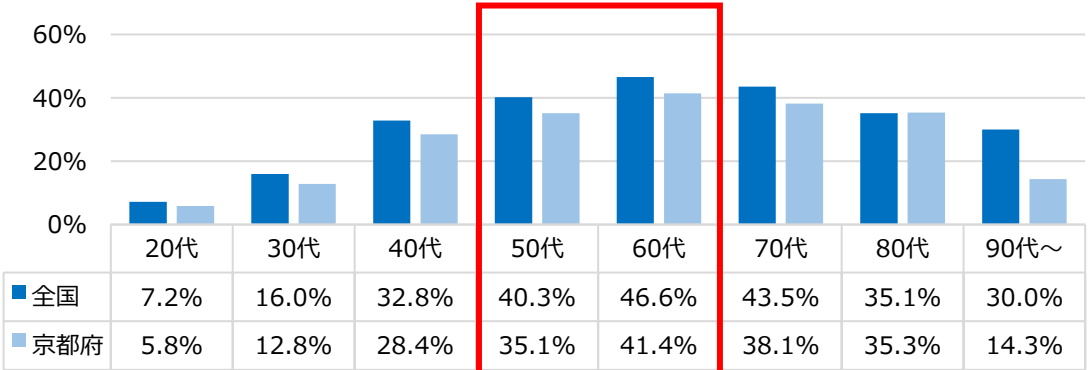
京都府

胃がん 検診受診率

国が推奨する受診対象者：50歳～69歳

受診間隔：2年に1回

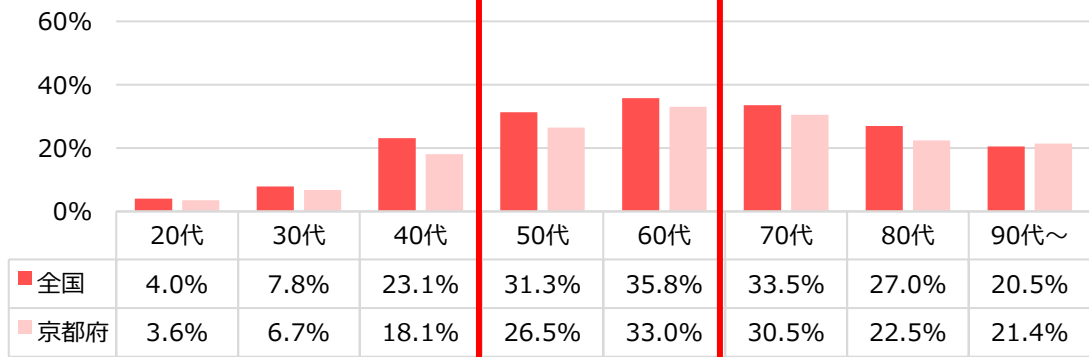
男性



(参考) 直近2年間の受診率

全国	6.5%	19.1%	43.6%	53.1%	61.8%	61.2%	56.3%	41.7%
京都府	5.6%	18.4%	39.2%	51.8%	55.9%	52.9%	47.3%	40.0%

女性



(参考) 直近2年間の受診率

全国	3.2%	9.3%	33.8%	44.3%	50.3%	49.7%	42.9%	23.6%
京都府	2.2%	8.9%	31.3%	36.6%	46.2%	45.9%	28.1%	50.0%

※括弧内は前年差

	全世代	50代～60代
全国	31.6% (+0.7pt)	43.1% (▲0.7pt)
京都府	28.6% (▲0.7pt)	37.9% (▲2.4pt)

(参考) 直近2年間の受診率

全国	44.0%	57.2%
京都府	42.0%	53.8%

	全世代	50代～60代
全国	23.8% (▲0.5pt)	33.3% (▲1.5pt)
京都府	21.4% (▲1.1pt)	29.5% (▲1.2pt)

(参考) 直近2年間の受診率

全国	35.1%	46.9%
京都府	31.6%	40.9%

※ 直近2年間の受診率は、2年連続で回答した方のうち過去2年間に一回以上受診した方の受診率

Q3. (Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方) 受診した検診の種類を教えてください

全国

京都府

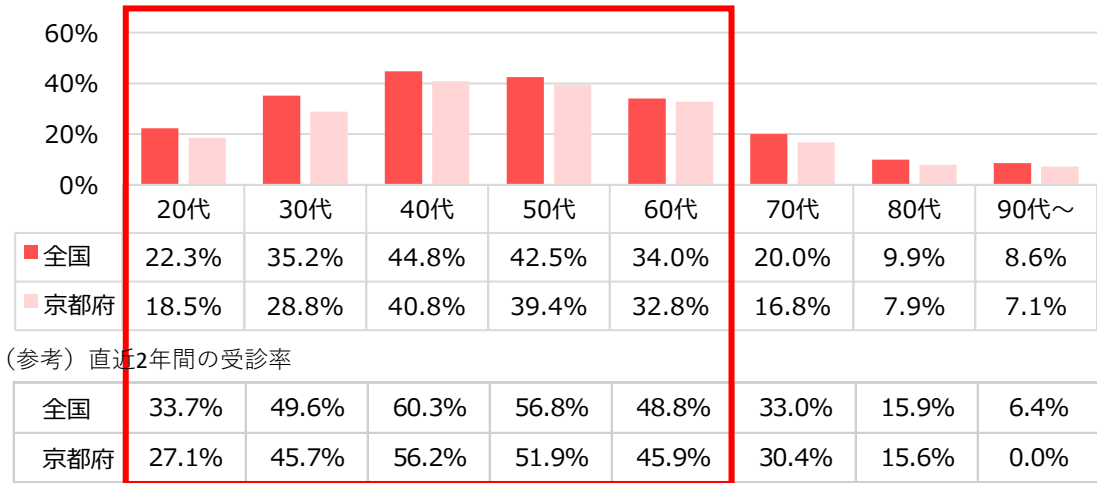
子宮頸がん 検診受診率

国が推奨する受診対象者：20歳～69歳

受診間隔：2年に1回

※括弧内は前年差

女性



	全世代	20代～60代
全国	34.2% (▲1.7pt)	37.2% (▲1.1pt)
京都府	30.7% (▲2.3pt)	33.8% (▲1.9pt)
全国	50.1%	52.4%
京都府	45.7%	48.1%

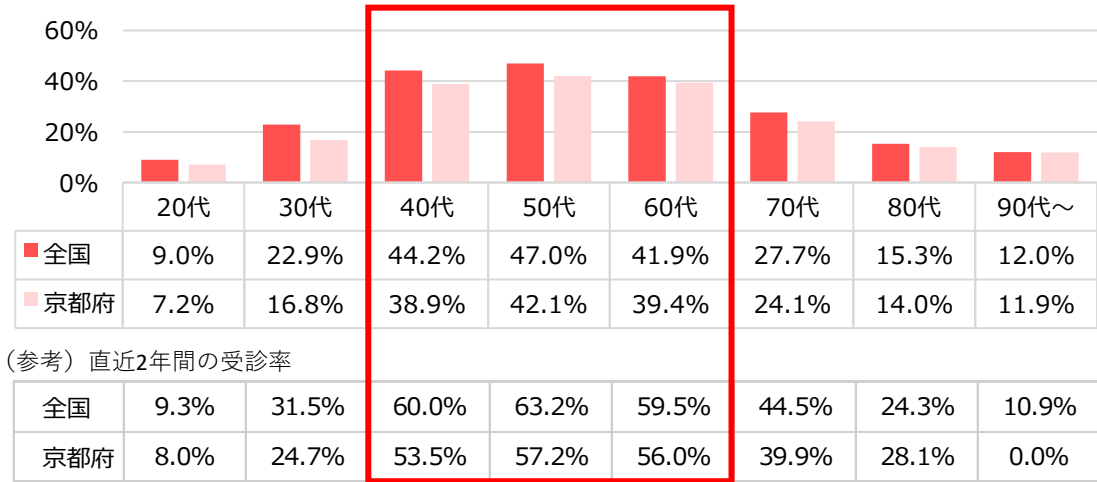
(参考) 直近2年間の受診率

乳がん 検診受診率

国が推奨する対象者：40歳～69歳

受診間隔：2年に1回

女性



	全世代	40代～60代
全国	34.2% (▲1.5pt)	44.6% (▲1.7pt)
京都府	30.6% (▲2.0pt)	40.4% (▲1.8pt)
全国	50.3%	61.2%
京都府	45.5%	55.9%

(参考) 直近2年間の受診率

※ 直近2年間の受診率は、2年連続で回答した方のうち過去2年間に一回以上受診した方の受診率

Q3. (Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方)

受診した検診の種類を教えてください

全国

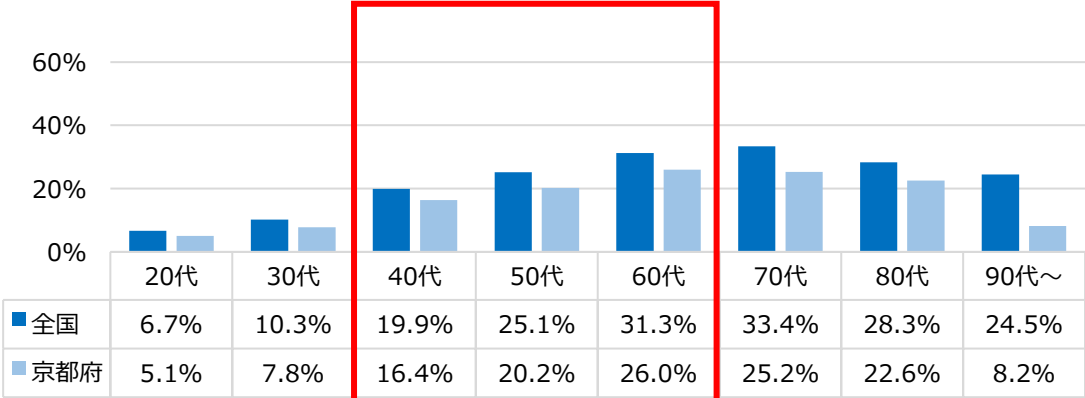
京都府

肺がん 検診受診率

国が推奨する受診対象者：40歳～69歳

受診間隔：1年に1回

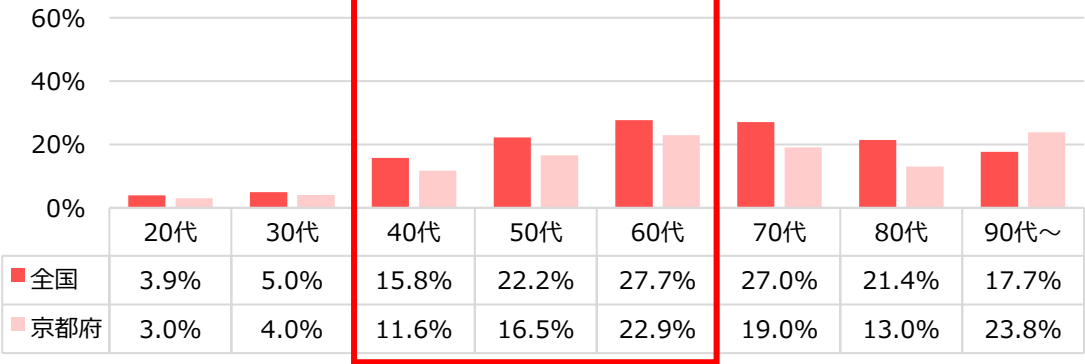
男性



※括弧内は前年差

	全世代	40代～60代
全国	21.1% (+0.9pt)	25.4% (+0.2pt)
京都府	17.5% (▲1.7pt)	21.0% (▲2.7pt)

女性



	全世代	40代～60代
全国	17.6% (+0.0pt)	22.0% (▲0.6pt)
京都府	14.0% (▲1.3pt)	17.4% (▲1.3pt)

Q3. (Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方) 受診した検診の種類を教えてください

全国

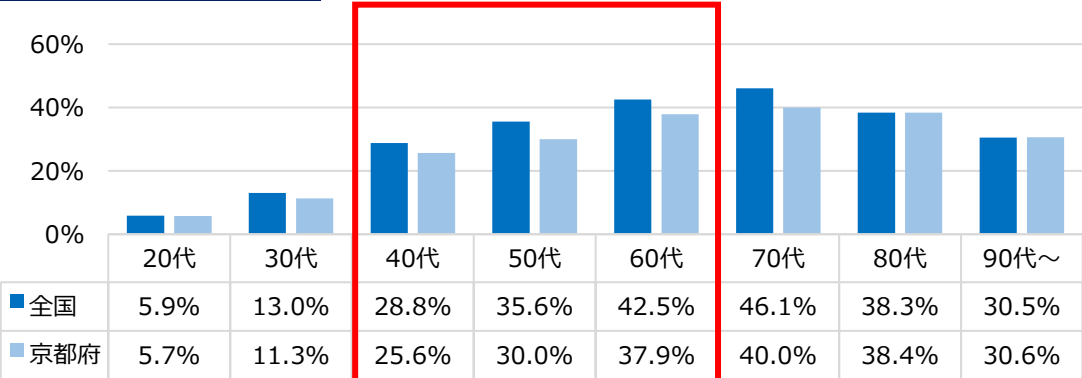
京都府

大腸がん 検診受診率

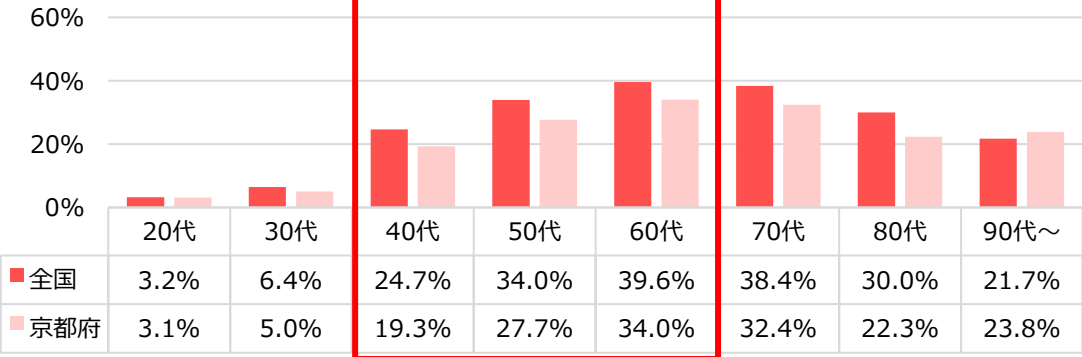
国が推奨する受診対象者：40歳～69歳

受診間隔：1年に1回

男性



女性



※括弧内は前年差

	全世代	40代～60代
全国	28.8% (+1.1pt)	35.7% (+0.4pt)
京都府	26.3% (+0.0pt)	31.3% (▲0.9pt)

	全世代	40代～60代
全国	25.7% (▲0.7pt)	33.0% (▲1.5pt)
京都府	22.1% (▲2.1pt)	27.6% (▲2.2pt)

<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント> (全国における総評)

国は「第4期がん対策推進基本計画」において、2028年度までに主要ながん検診の受診率を60%以上とすることを目標としています。今回の結果では、国が推奨する年齢層における受診率は、全年齢でみた場合より高い傾向がみられました。一方で、部位によっては昨年度から受診率が低下しているものもあり、いずれの検診も国の目標である60%には達していませんでした。

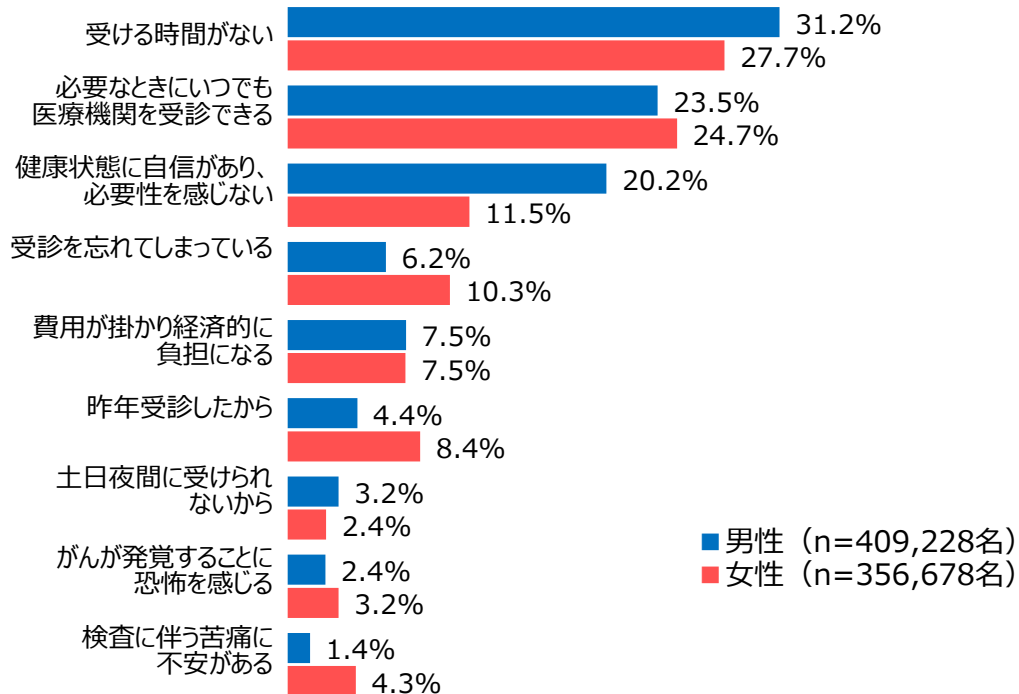
対象年齢や受診間隔を踏まえた分かりやすい情報提供に加え、継続的な受診を後押しする取組を進めていくことが重要と考えられます。

Q4. (Q1で「いいえ」と回答した方) 受診しない理由について、最もあてはまるものを選択してください

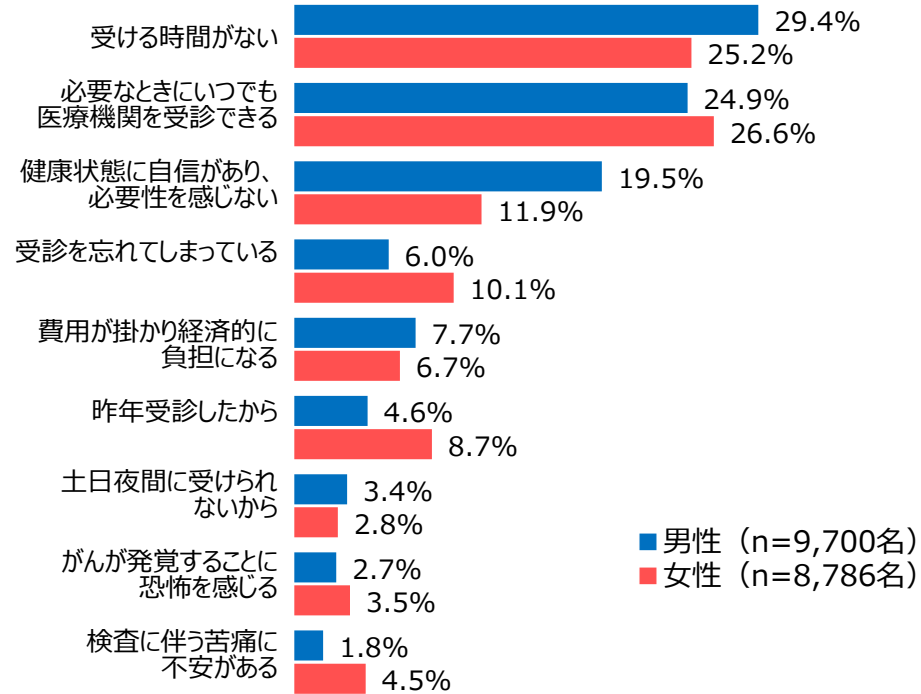
全国

京都府

全国



京都府



<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント>

がん検診を受けていない理由としては、「受ける時間がない」「必要なときにいつでも医療機関を受診できる」といった回答が、男女ともに上位を占めました。忙しさや医療機関へのアクセスのしやすさが、検診の優先度を下げている様子がうかがえます。

また、ニッセイ基礎研究所の調査では、国ががん検診受診を推奨していることや、自治体で比較的安価に受けられることを知らない人も、特に若い世代を中心に多くみられました。健康診断の機会に限らず、日常生活の中でも検診に関する情報に触れられるよう、継続的な情報提供を行っていくことが重要と考えられます。

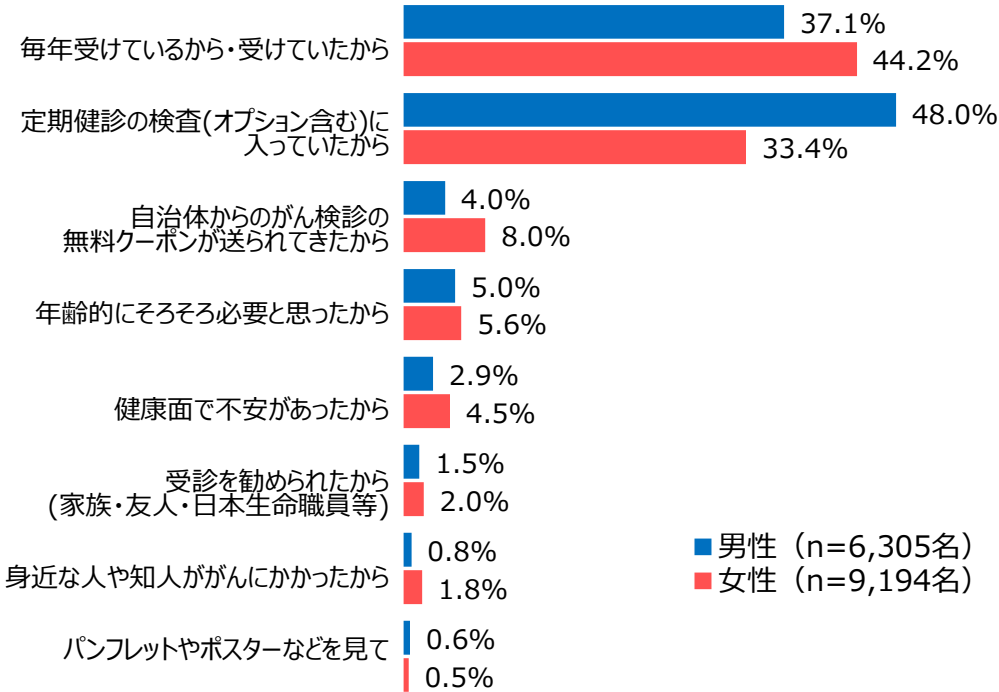
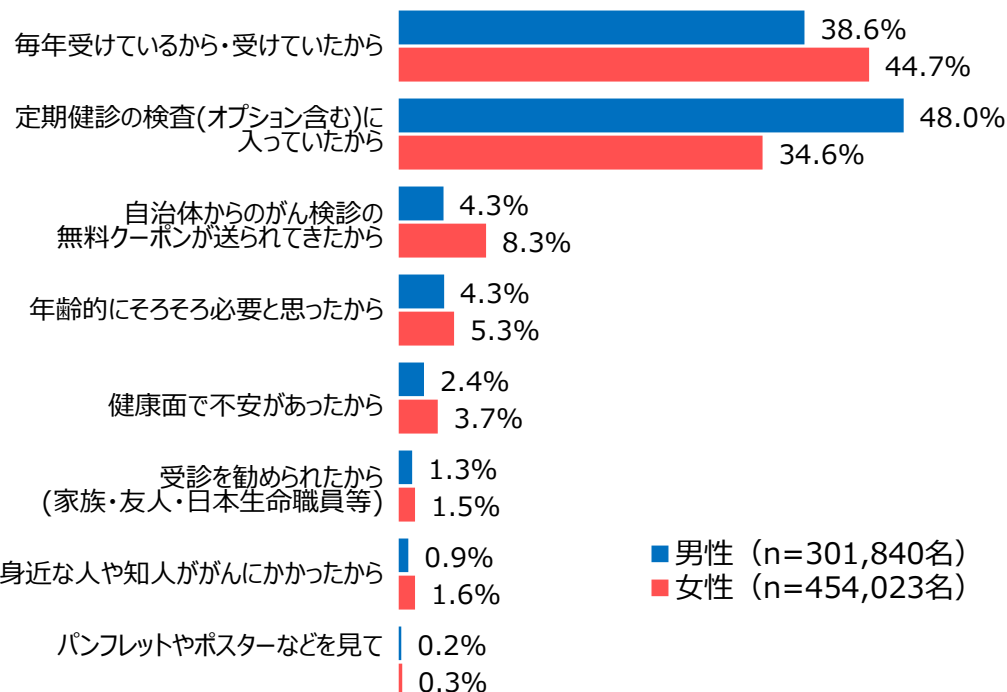
Q5. (Q1で「はい」と回答した方) 受診した理由について、最もあてはまるものを選択してください

全国

京都府

全国

京都府



<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント>

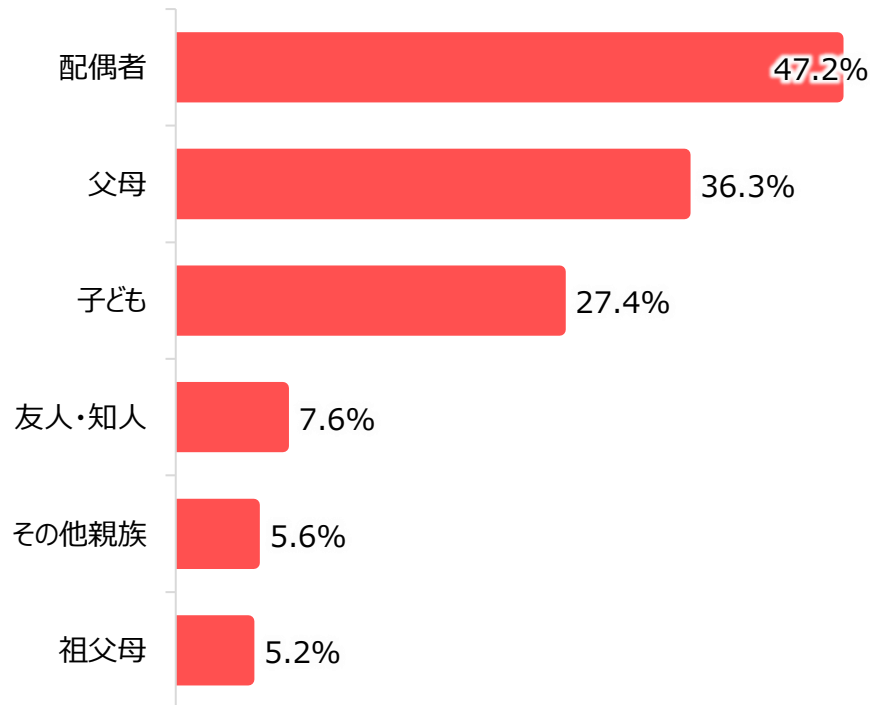
がん検診を受けた理由としては、「毎年受けているから・受けていたから」「定期健診の検査項目に含まれていたから」が、男女ともに上位となりました。この結果から、検診受診が日常的な健康管理の一部として定着している場合には、心理的な負担が少なく、継続的な受診につながりやすいことがうかがえます。検診を毎年の習慣として自然に組み込めるような仕組みづくりや周知を行うことが、受診率の維持・向上に向けて重要と考えられます。

Q6. 身の回りで、がん検診を受診しておらず、 受診してほしい方はいますか？（最大2つまで選択可）

全国

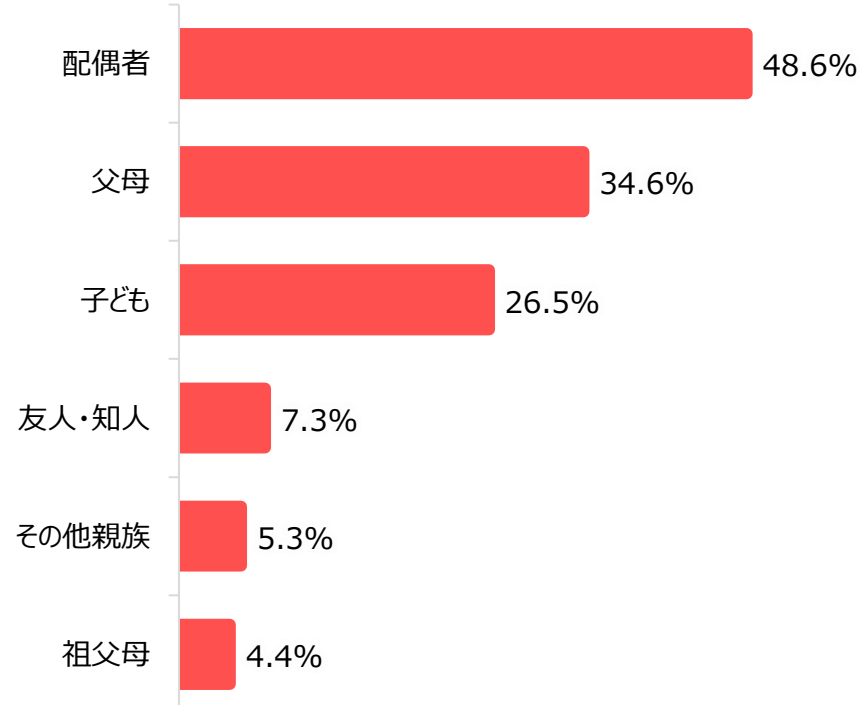
京都府

全国



※「該当なし」と回答した方841,941名を除いた739,639名が対象

京都府



※「該当なし」と回答した方（18,386名）を除いた16,838名が対象

<全国における回答者の状況>

- ・「受診してほしい方がいる」と回答した方が約半数であり、「配偶者」「父母」「子ども」など、家族が多い

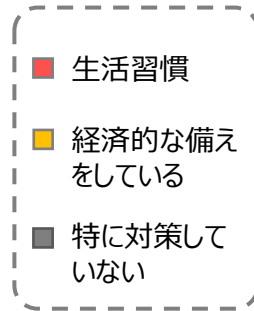
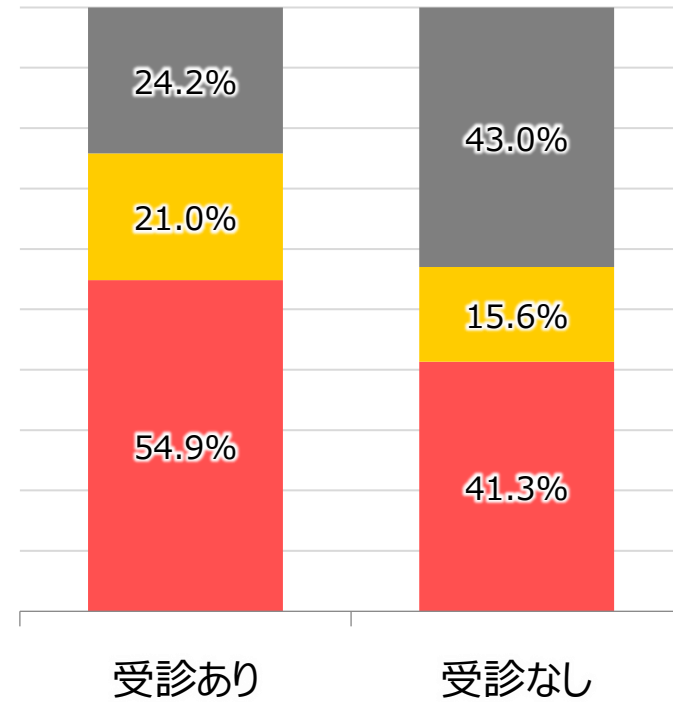
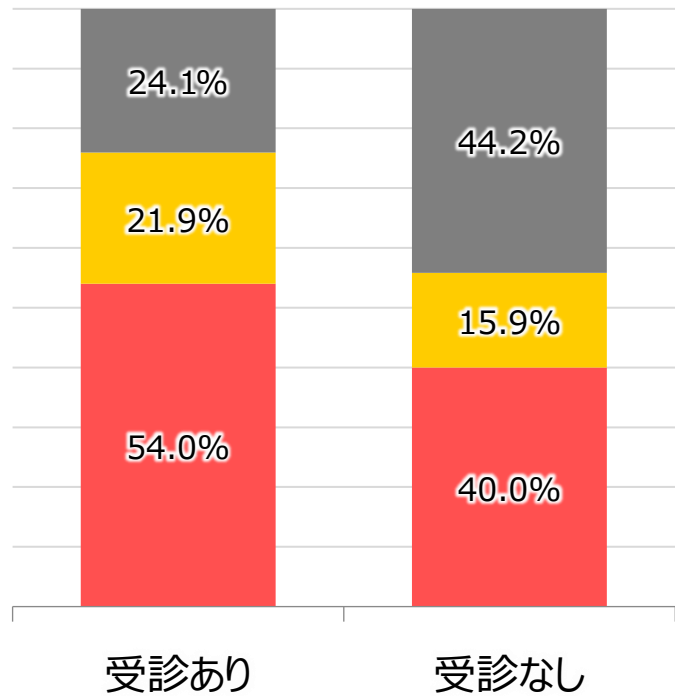
Q7. がん検診の受診以外に、現在がんに対して何か対策をしていますか。最も意識しているものを一つ選択してください。

全国

京都府

全国

京都府



<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント>

がん検診を受けている人の多くが、生活習慣の見直しや経済的な備えなど、複数の側面からがんへの準備を進めている一方で、未受診者の4割は「特に何も対策をしていない」という結果となりました。

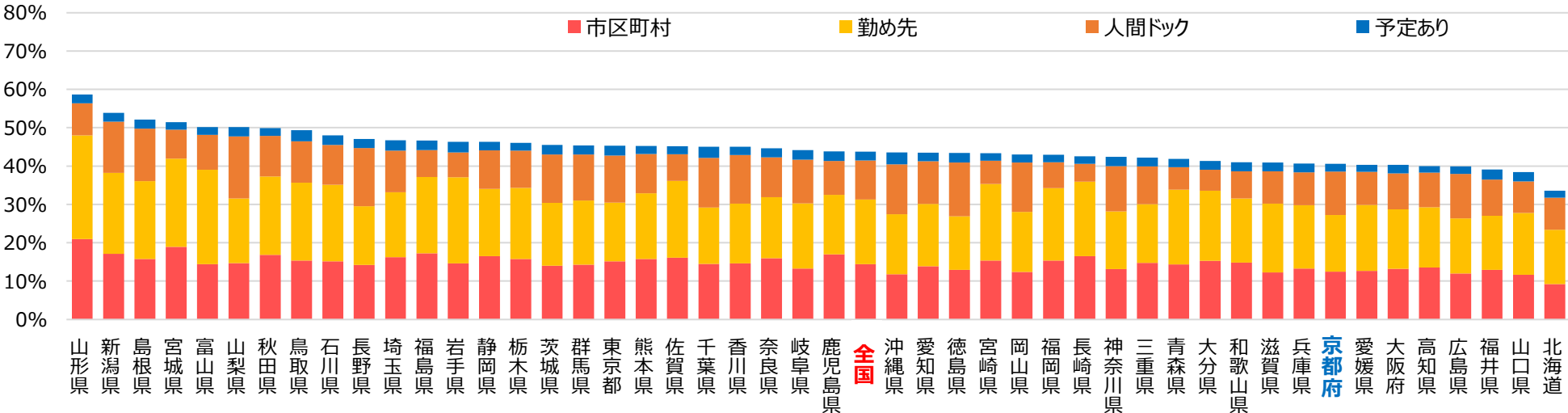
がんのリスクは年齢によって異なるものの、検診受診の有無は、将来のリスクを自分ごととして捉え、予防や備えへと行動を広げられているかどうかを示している可能性があります。住民一人ひとりががん対策を生活行動として選択できるよう、検診勧奨や情報提供を通じた、がん対策全体の底上げが求められます。

ご参考データ ～都道府県別がん検診受診率～

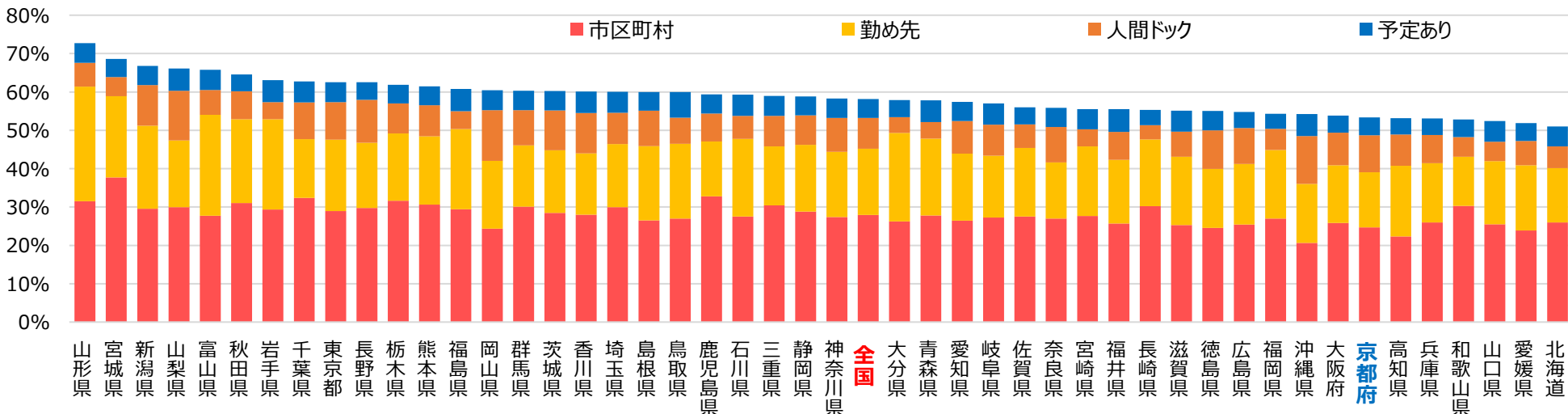
都道府県別がん検診受診率（単年）

全世代
全部位

男性



女性



全部位

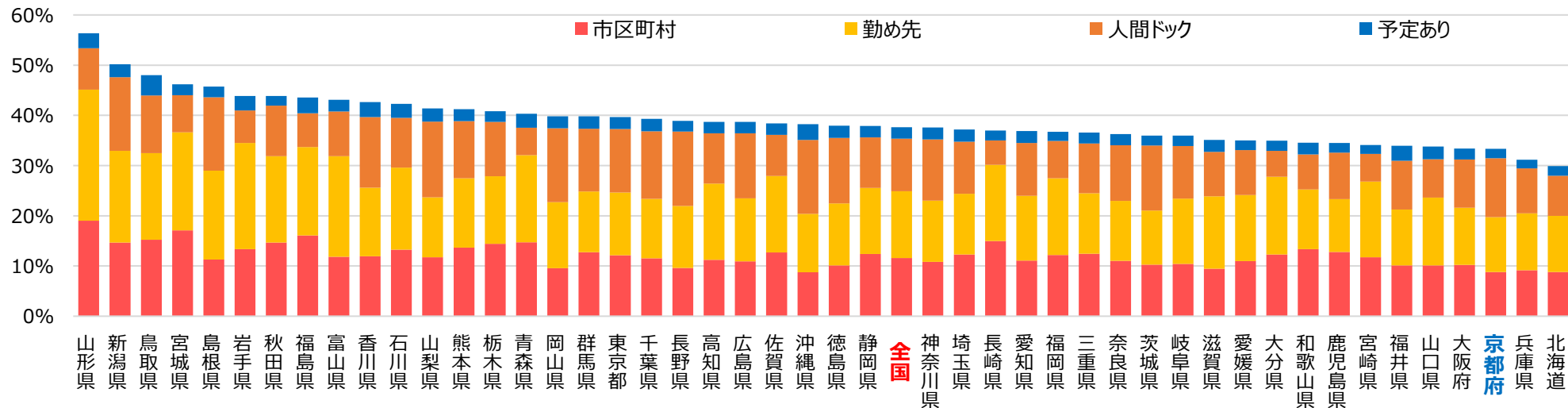
都道府県別がん検診受診率（単年）

50代～60代
胃がん

40代～60代
肺がん

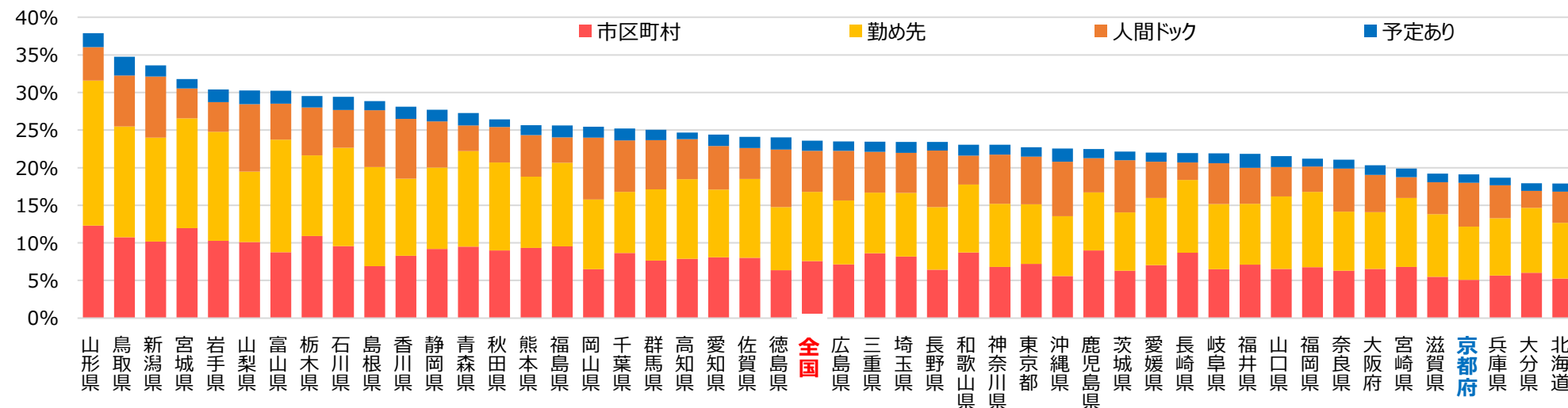
男性

女性



男性

女性

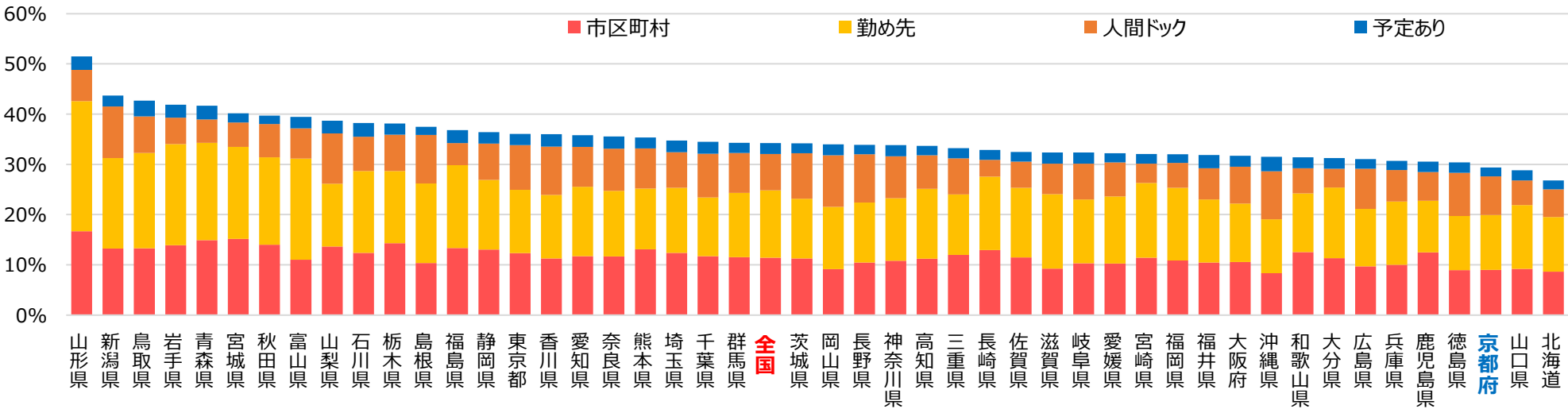


都道府県別がん検診受診率（単年）

40代～60代
大腸がん

男性

女性



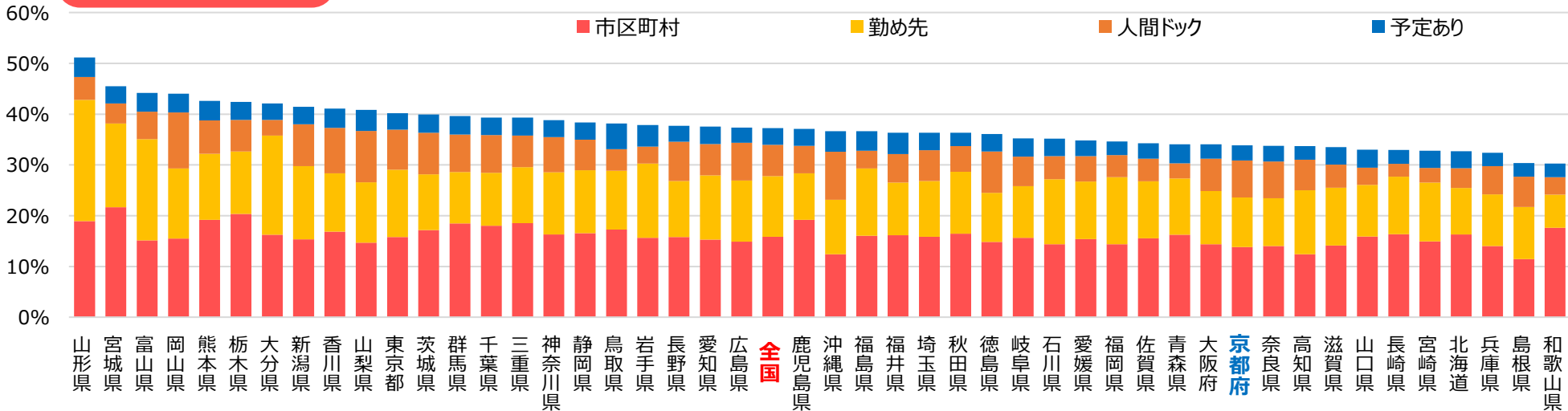
大腸がん

都道府県別がん検診受診率（単年）

20代～60代
子宮頸がん

40代～60代
乳がん

女性



女性

